

タイトル	ごぼうやまいせき 午王山遺跡の追加指定が答申
------	---

いつ 実施日時・工期	令和6年6月24日（月曜日）
どこで 会場・開催地等	
だれが 主催者・関係者	国の文化審議会
なにを 事業内容など	国史跡「午王山遺跡」の指定範囲の追加について答申された 名称：午王山遺跡 追加指定面積：509.23 m² 追加指定後の指定面積：18601.53 m²
なぜ 目的・理由	
どうした 経緯・経過	和光市では、令和2年3月に国の史跡に指定された午王山遺跡の保護を目指し、指定範囲の追加を進めている。 令和6年6月24日、国の文化審議会文化財文化財分科会の審議・議決を経て、追加指定について答申がされた。 これにより、後日行われる官報告示で追加範囲が史跡指定される見込みとなった。
金額	

そ の 他	午王山遺跡は、武蔵野台地の北東端部の独立丘上に位置する弥生時代の環濠集落である。東日本では例が極めて少ない多重環濠を有し、住居跡と出土遺物の多様性から広域の地域間交流の実態を示す重要な遺跡であるとして令和２年３月に初めて国の史跡に指定された。 和光市では午王山遺跡保存活用計画に基づき、指定範囲の追加、公有地化等を進め、将来的な史跡整備を目指している。 なお、令和６年１０月～１１月頃には、今回追加指定となった範囲とは別の部分であるが、遺跡の確認調査（発掘）を計画しており、一般向けの現場公開も予定している。
問い合わせ先 担 当 課	課 名 生涯学習課 氏 名 山本 龍 電 話 048-424-9119



午王山遺跡空撮（北西から撮影）2019（平成 31）年 4 月



発掘された多重環濠（午王山遺跡第 4 次調査（A 溝・B 溝））



環濠断面写真（午王山遺跡 7 次調査）